

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名 (地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
西之表市	田之脇・現和上之町・現和下之町地区 (田之脇集落、現和上之町集落、現和下之町集落)	令和3年3月	令和4年11月18日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	146.3 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	104.7 ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	35.1 ha
i うち後継者未定の農業者の耕地面積の合計	4.5 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	25.4 ha
④地区内において今後中心経営体引き受ける意向のある耕地面積の合計	8.5 ha
(備考)	

2 対象地区の課題

<p>地区全体として、基盤整備事業により、田・畑ともに整備されており、さとうきびや甘しょ等の普通作を主体に、青果用甘しょの栽培、肉用牛・乳用牛の畜産経営が盛んで、バレイショ・玉ねぎ等の露地野菜の生産も行われている。このため、地区内の中心経営体引き受ける意向が多く、今後は、営農効率化・省力化等の規模拡大への支援が求められる。一方で、相続未登記の農地も多く、農業委員会や農地中間管理機構を活用した集約が進みにくいのが課題である。</p>

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<p>田之脇集落の農地利用は、中心経営体である認定農業者5経営体と基本構想水準到達者3経営体、認定新規就農者1経営体及び認定農業者法人6経営体が担っていく。</p>
<p>現和上之町集落の農地利用は、中心経営体である認定農業者6経営体と基本構想水準到達者3経営体、認定新規就農者1経営体及び認定農業者法人4経営体が担っていく。</p>
<p>現和下之町集落の農地利用は、中心経営体である認定農業者3経営体と基本構想水準到達者3経営体及び認定農業者法人4経営体が担っていくほか、入作を希望する認定新規就農者の受入れを促進することにより対応していく。</p>

(参考) 中心経営体

属性	農業者	現 状		今後の農地の引き受けの意向		
	(氏名・名称)	経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認農	A	さとうきび、澱粉用甘しよ、水稲、飼料作物、生産牛	19.0ha	さとうきび、澱粉用甘しよ、水稲、飼料作物、生産牛	23.0ha	田之脇・現和上之町・現和下之町
認農	B	さとうきび、青果用甘しよ、澱粉用甘しよ、バレイシヨ	11.3ha	さとうきび、青果用甘しよ、澱粉用甘しよ、バレイシヨ	11.3ha	田之脇・現和上之町
認農	C	さとうきび、バレイシヨ、青果用甘しよ、澱粉用甘しよ、水稲、スナップエンドウ	2.9ha	さとうきび、バレイシヨ、青果用甘しよ、澱粉用甘しよ、水稲、スナップエンドウ	2.9ha	田之脇・現和上之町
認農	D	さとうきび、澱粉用甘しよ、バレイシヨ、水稲、焼酎用甘しよ、青果用甘しよ	2.4ha	さとうきび、澱粉用甘しよ、バレイシヨ、水稲、焼酎用甘しよ、青果用甘しよ	2.4ha	田之脇・現和上之町・現和下之町
認農	E	青果用甘しよ、水稲、さとうきび	1.8ha	青果用甘しよ、水稲、さとうきび	5.3ha	田之脇・現和上之町
認農	F	さとうきび、澱粉用甘しよ、青果用甘しよ、水稲、生産牛	1.3ha	さとうきび、澱粉用甘しよ、青果用缶甘しよ、水稲、生産牛	1.3ha	現和上之町・現和下之町
認農	G	落花生、ブロッコリー	0.6ha	落花生、ブロッコリー	0.6ha	田之脇
認農	H	生産牛、飼料作物、水稲	0.4ha	生産牛、飼料作物、水稲	0.4ha	田之脇
認就	I	青果用甘しよ、ソラマメ	0.4ha	青果用甘しよ、ソラマメ、オクラ、パッションフルーツ、バレイシヨ	0.8ha	田之脇・現和上之町
認農法	J	青果用甘しよ、加工用甘しよ、玉ねぎ、水稲、さとうきび	7.4ha	青果用甘しよ、加工用甘しよ、玉ねぎ、水稲、さとうきび	7.4ha	田之脇・現和上之町・現和下之町
認農法	K	青果用甘しよ、バレイシヨ、澱粉用甘しよ、とうもろこし	2.8ha	青果用甘しよ、バレイシヨ、澱粉用甘しよ、とうもろこし	2.8ha	田之脇・現和上之町・現和下之町
認農法	L	乳牛、生産牛、飼料作物、水稲、さとうきび	1.0ha	乳牛、生産牛、飼料作物、水稲、さとうきび	1.0ha	田之脇・現和上之町・現和下之町
認農法	M	フリージア球根	0.6ha	フリージア球根	0.6ha	田之脇
認農法	N	青果用甘しよ	0.6ha	青果用甘しよ	0.6ha	田之脇・現和上之町・現和下之町
認農法	O	青果用甘しよ	0.4ha	青果用甘しよ	0.4ha	田之脇
到達	P	青果用甘しよ、バレイシヨ、スナップエンドウ	0.6ha	青果用甘しよ、バレイシヨ、スナップエンドウ	0.6ha	田之脇・現和上之町
到達	Q	青果用甘しよ、スナップエンドウ、かぼちゃ、スナップエンドウ、水稲、バレイシヨ、さとうきび	0.3ha	青果用甘しよ、スナップエンドウ、かぼちゃ、スナップエンドウ、水稲、バレイシヨ、さとうきび	1.3ha	田之脇・現和上之町

到達	R	生産牛、さとうきび、 青果用甘しょ、飼料 作物、水稻	4.2ha	生産牛、さとうきび、 青果用甘しょ、飼料 作物、水稻	4.2ha	田之脇・現和上之 町・現和下之町
	S	さとうきび、青果用甘 しょ	0.9ha	さとうきび、青果用甘 しょ	0.9ha	田之脇
	T	焼酎用甘しょ	0.7ha	焼酎用甘しょ	0.7ha	田之脇
計	20経営体		59.6ha		68.5ha	

注1: 「属性」欄には、個人の認定農業者は「認農」、法人の認定農業者は「認農法」、認定新規就農者は「認就」、法人化や農地集積を行うことが確実である市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」と記載します。

注2: 「今後の農地の引き受け意向」欄については、現状からおおむね5年から10年後の意向を記載します。

注3: 「経営面積」欄には、プランの対象地区内における中心経営体の経営面積を記載します。

4 3の方針を実現するため必要な取り組みに関する方針(任意記載事項)

▽農地の貸付けの意向
貸付けの意向が確認された農地は、20筆24,376㎡となっている。
▽農地中間管理機構の活用方針
基本的には、法人や拡大志向農家等の中心的経営体への集約化を目指し、農地所有者等は、出し手・受け手にかかわらず、原則として農地を機構に貸し付けていく。
▽鳥獣被害防止対策への取り組み方針
引き続き共同で侵入防止柵の設置等に取り組むとともに、市の鳥獣対策会議と協力して捕獲の充実に取り組んでいく。

(参考)農地の貸付け等の意向(任意記載事項)

	農地の所在(地番)	貸付け等の区分(㎡)		
		貸付け	作業委託	売渡
1	現和4388-11	313㎡		
2	現和4388-25	1,161㎡		
3	現和4970	2,283㎡		
4	現和4971	2,873㎡		
5	現和5054	2,486㎡		
6	現和5067	760㎡		
7	現和5068	1,812㎡		
8	現和5082-1	143㎡		
9	現和5278-1	2,868㎡		
10	現和5346	2,043㎡		
11	現和5603	2,300㎡		
12	現和5750	46㎡		
13	現和5951	1,316㎡		
14	現和5951-4	48㎡		
15	現和5952-1	278㎡		
16	現和5955	631㎡		
17	現和5956-19	1,377㎡		
18	現和6003-1	785㎡		
19	現和6003-2	688㎡		
20	現和6349	165㎡		
計	20件	24,376㎡	0㎡	0㎡

注: 農業委員・農地利用最適化推進委員が農地の貸付け等の意向を確認した面積を農地利用最適化交付金の成果実績払いの対象とする場合には、人・農地プランにおいて地番、面積を記載することが必要です。